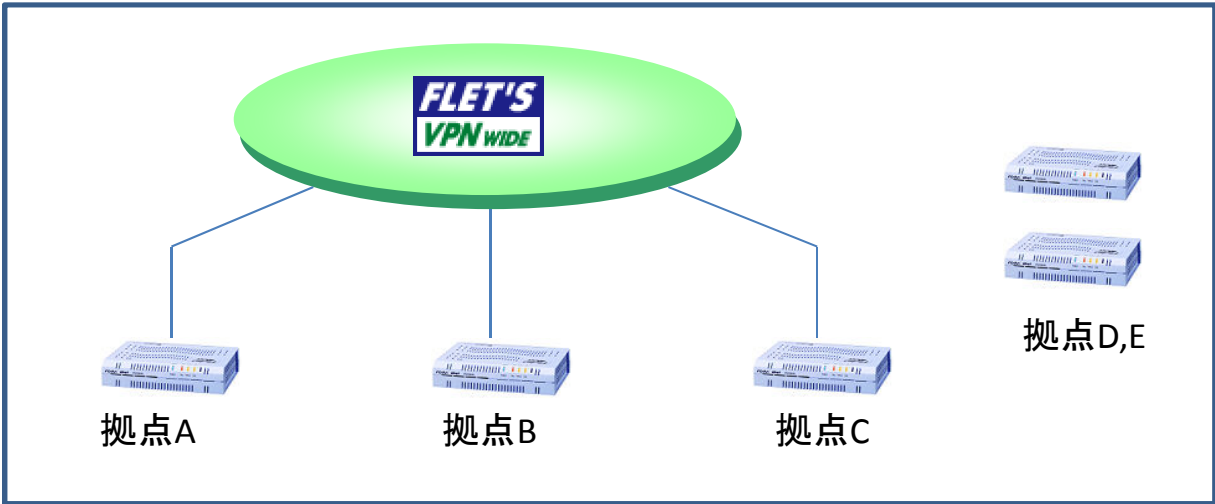


FNX0630設定例

設定例システム構成例



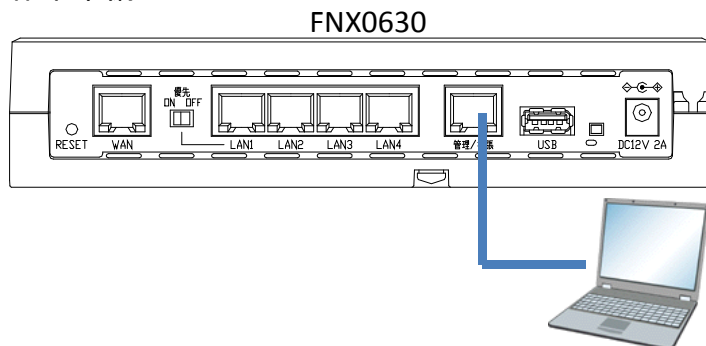
VPN-ID	拠点名称	PPPoE			
		ID	企業識別子	Pass	払出IP
01	拠点A	user01	cvnx123456789	fujikura	192.168.111.1
02	拠点B	user02		fujikura	192.168.111.2
03	拠点C	user03		fujikura	192.168.111.3
04	拠点D	未	未	未	192.168.111.4(予定)
05	拠点E	未	未	未	192.168.111.5(予定)

FNX0630管理ポートからログインするための
・管理ポート IPアドレス
・ログイン ID Password
は工場初期出荷状態

設定用パソコンのアドレスは 192.168.0.100/24

設定手順＜共通＞

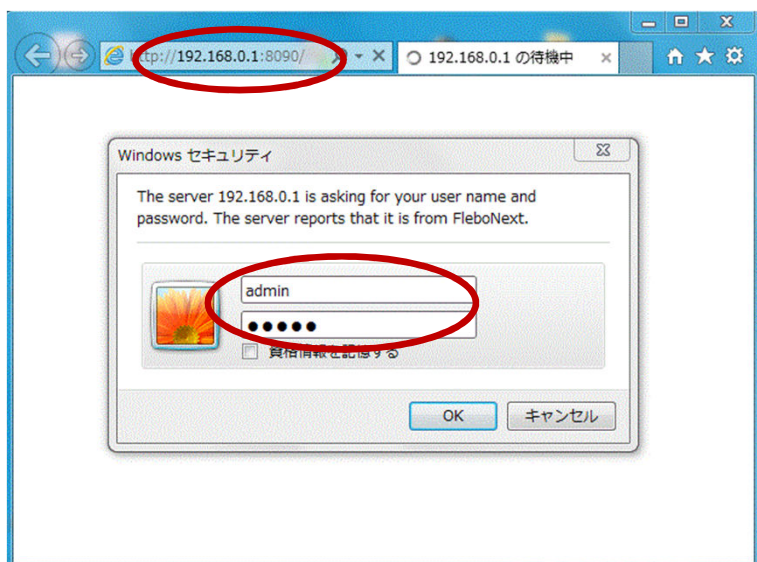
作業準備



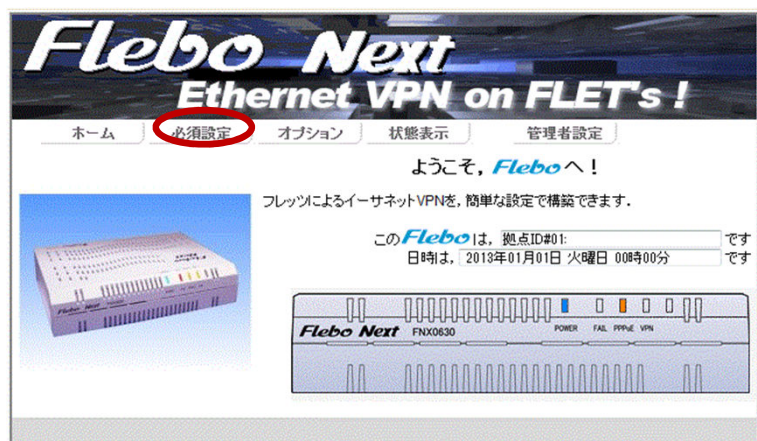
管理用PCを「管理/拡張」ポートに
UTPで接続します。

管理用PC
192.168.0.100/24

管理用PCからFNX0630にログインします。



ログインするとトップページが表示されます。
ページ上部のタブをクリックすると、そのタブに応じたメニューが表示されます。



設定手順＜拠点A＞

作業手順－A1

拠点設定をおこないます。

Flebo Next
Ethernet VPN on FLET's!

ホーム 必須設定 オプション 状態表示 管理者設定

必須設定

拠点設定
PPPoE設定
VPN設定

拠点設定

このFleboは、拠点ID#01: です

このFleboの拠点ID・拠点名称を設定します。

- 拠点IDは1～30までのIDを拠点間で重複しないように設定して下さい。不明な場合は、ネットワーク管理者へ問い合わせして下さい。
- 拠点名称は、全角8文字または半角英数16文字以内として下さい。
- 拠点名称に、'(' (シングルコーテーション), ')' (ダブルコーテーション) は使用できません。
- 拠点名称は未設定でも動作に影響はありません。
- 必須設定項目設定後に拠点IDを変更すると装置は自動的に再起動します。

拠点ID 01

拠点名称 拠点A

設定

必須設定画面で
「拠点設定」をクリックします。

拠点設定画面で
拠点IDと名称を入力して「設定」ボタンをクリックします。

拠点ID 01
拠点名称 拠点A

- * 名称は未記入でも可
- * 設定ボタンを押さないと保存されません。

作業手順－A2

PPPoE設定をおこないます。

Flebo Next
Ethernet VPN on FLET's!

ホーム 必須設定 オプション 状態表示 管理者設定

必須設定

拠点設定
PPPoE設定
VPN設定

PPPoE設定

このFleboは、拠点ID#01: です

フレットのユーザIDとパスワードを設定します。

- ユーザIDとパスワードは、契約書類を参照してください。
- ユーザIDとパスワードに、以下の文字は使用できません。
#, ¥, \$, @, ' (シングルコーテーション), " (ダブルコーテーション), 半角スペース
- ※その他の文字についてはネットワークサービスの制限を確認してください。

ユーザID user01

パスワード ●●●●●●

接続と確認 接続のみ

必須設定画面で
「PPPoE設定」をクリックします。

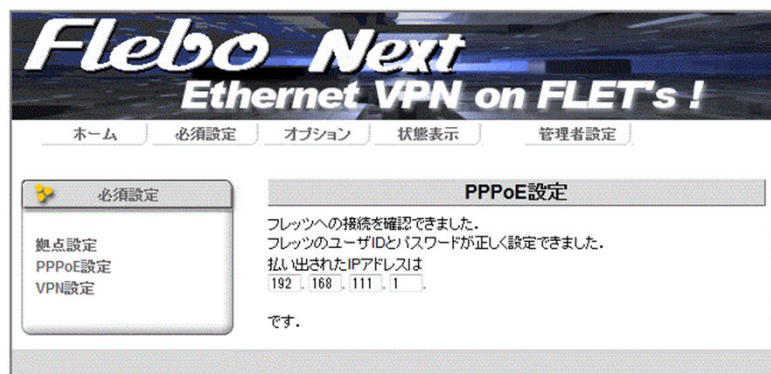
VPNワイド又はプロバイダ指定の
ユーザ名@企業識別子
パスワード
を入力して「接続と確認」ボタンをクリック
します。

ユーザID user01 @ cvnx123456789
パスワード fujikura

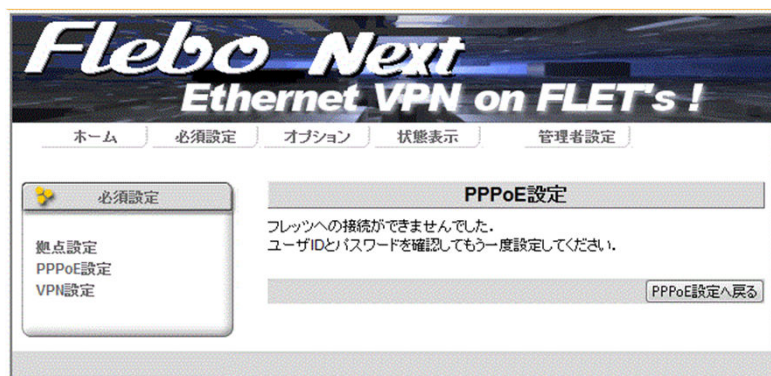
本当によろしいですか?

OK キャンセル

確認画面で
「OK」をクリックします。



PPPoE接続に成功すると
払い出しIPアドレスが約10秒間
表示されます。



PPPoE接続に失敗すると
接続不可の画面になります。
WANポートの Link LEDの点灯を確認し
ID、パスワードを再確認して
再度入力して下さい。

拠点Aでの設定作業はこれで終了です。

設定手順＜拠点B＞

作業手順－B1

拠点設定をおこないます。

Flebo Next Ethernet VPN on FLET's!

ホーム 必須設定 オプション 状態表示 管理者設定

必須設定

- 拠点設定
- PPPoE設定
- VPN設定

拠点設定

このFleboは、拠点ID#01: 01 です

このFleboの拠点ID・拠点名称を設定します。

- 拠点IDは1～30までのIDを拠点間で重複しないように設定して下さい。不明な場合は、ネットワーク管理者へ問い合わせして下さい。
- 拠点名称は、全角8文字または半角英数16文字以内として下さい。
- 拠点名称に、"(シングルコーテーション)"、"(ダブルコーテーション)"は使用できません。
- 拠点名称は未設定でも動作に影響はありません。
- 必須設定項目設定後に拠点IDを変更すると装置は自動的に再起動します。

拠点ID: 02
拠点名称: 拠点B

設定

必須設定画面で「拠点設定」をクリックします。

拠点設定画面で拠点IDと名称を入力して「設定」ボタンをクリックします。

拠点ID 02
拠点名称 拠点B

* 名称は未記入でも可

* 設定ボタンを押さないと保存されません。

作業手順－B2

PPPoE設定をおこないます。

Flebo Next Ethernet VPN on FLET's!

ホーム 必須設定 オプション 状態表示 管理者設定

必須設定

- 拠点設定
- PPPoE設定
- VPN設定

PPPoE設定

このFleboは、拠点ID#02拠点B です

フレットのユーザIDとパスワードを設定します。

- ユーザIDとパスワードは、契約書類を参照してください。
- ユーザIDとパスワードに、以下の文字は使用できません。
#, ¥, \$, @, ' (シングルコーテーション), " (ダブルコーテーション), 半角スペース
- ※その他の文字についてはネットワークサービスの制限を確認してください。

ユーザID: user02 @ cvnx123456789
パスワード: ●●●●●●

接続と確認 接続のみ

必須設定画面で「PPPoE設定」をクリックします。

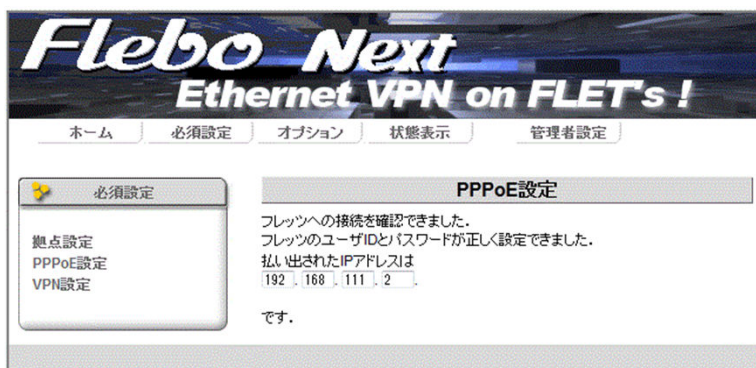
PPPoE設定画面でVPNワイド又はプロバイダ指定のユーザ名@企業識別子パスワードを入力して「接続と確認」ボタンをクリックします。

ユーザID user02 @ cvnx123456789
パスワード fujikura

本当によろしいですか?

OK キャンセル

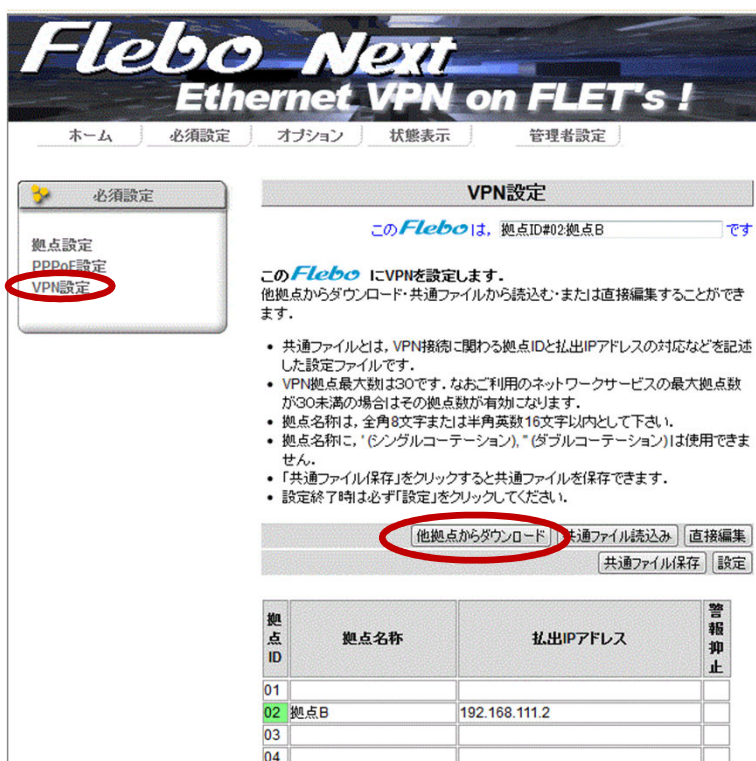
確認画面で「OK」をクリックします。



PPPoE接続に成功すると
払い出しIPアドレスが約10秒間
表示されます。

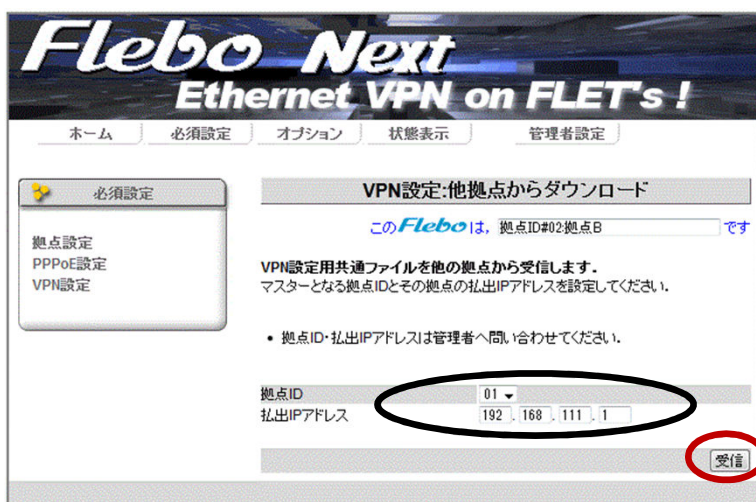
作業手順－B3

VPN設定をおこないます。



必須設定画面で
「VPN設定」をクリックします。

VPN設定画面で自拠点（拠点B）
の情報が表示されている事を確認して
「他拠点からダウンロード」をクリックしま
す。



他拠点からダウンロード画面で
拠点Aから共通ファイル（VPN設定）をダウ
ンロードします。

拠点ID 01
払い出IP 192.168.111.1

を入力して
「受信」をクリックします。

Flebo Next
Ethernet VPN on FLET's!

ホーム 必須設定 オプション 状態表示 管理者設定

必須設定

拠点設定
PPPoE設定
VPN設定

VPN設定

このFleboは、拠点ID#02 拠点B です

このFlebo にVPNを設定します。
他拠点からダウンロード・共通ファイルから読み込む・または直接編集することができます。

- 共通ファイルとは、VPN接続に関わる拠点IDと抽出IPアドレスの対応などを記述した設定ファイルです。
- VPN拠点最大数は30です。なおご利用のネットワークサービスの最大拠点数が30未満の場合はその拠点数が有効となります。
- 拠点名称は、全角8文字または半角英数16文字以内として下さい。
- 拠点名称に、' (シングルクォーテーション)' (ダブルクォーテーション) は使用できません。
- 「共通ファイル保存」をクリックすると共通ファイルを保存できます。
- 設定終了時必ず「設定」をクリックしてください。

他拠点からダウンロード 共通ファイル読み込み 設定

拠点ID	拠点名称	抽出IPアドレス	管理 抑 止
01	拠点A	192.168.111.1	
02	拠点B	192.168.111.2	
03			
04			
05			
06			

他拠点からダウンロードが完了すると拠点情報がVPN設定画面に反映されます。データを受信した事を確認して「設定」ボタンをクリックします。

* 「設定」ボタンを押さないとダウンロードした情報は反映されません。設定が反映されると機器のVPN LEDが消灯します。

* 拠点A側では、データのダウンロード要求が来た時点で 拠点Bの情報を自動的に設定し、VPN LEDが消灯します。

装置	VPN情報		
	拠点A	拠点B	拠点C
拠点A	—	●	×
拠点B	●	—	×
拠点C	×	×	—

前項までの作業でVPN情報が左表の状態で各機器に設定されています。

拠点Bでの設定作業は終了です。

設定手順＜拠点C＞

作業手順－C1

拠点設定をおこないます。



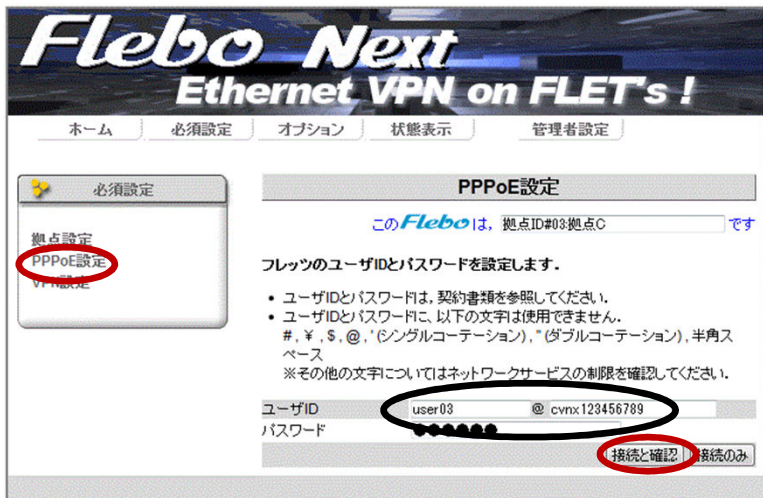
拠点設定画面で
拠点IDと名称を入力して「設定」ボタンをクリックします。

拠点ID 03
拠点名称 拠点C

- * 名称は未記入でも可
- * 設定ボタンを押さないと保存されません。

作業手順－C2

PPPoE設定をおこないます。



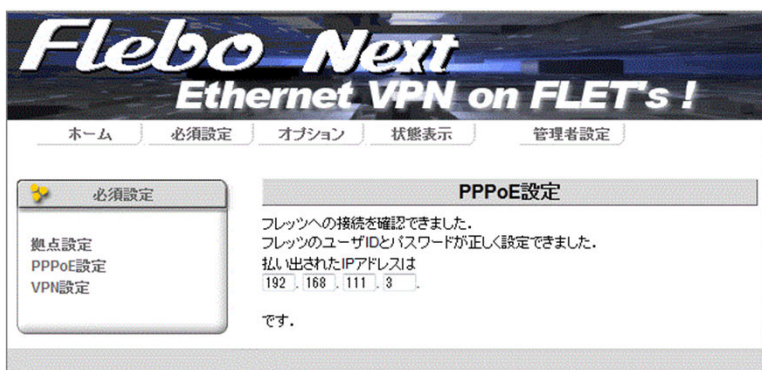
必須設定画面で
「PPPoE設定」をクリックします。

PPPoE設定画面で
VPNワイド又はプロバイダ指定の
ユーザ名@企業識別子
パスワード
を入力して「接続と確認」ボタンをクリック
します。

ユーザID user03 @ cvnx123456789
パスワード fujikura



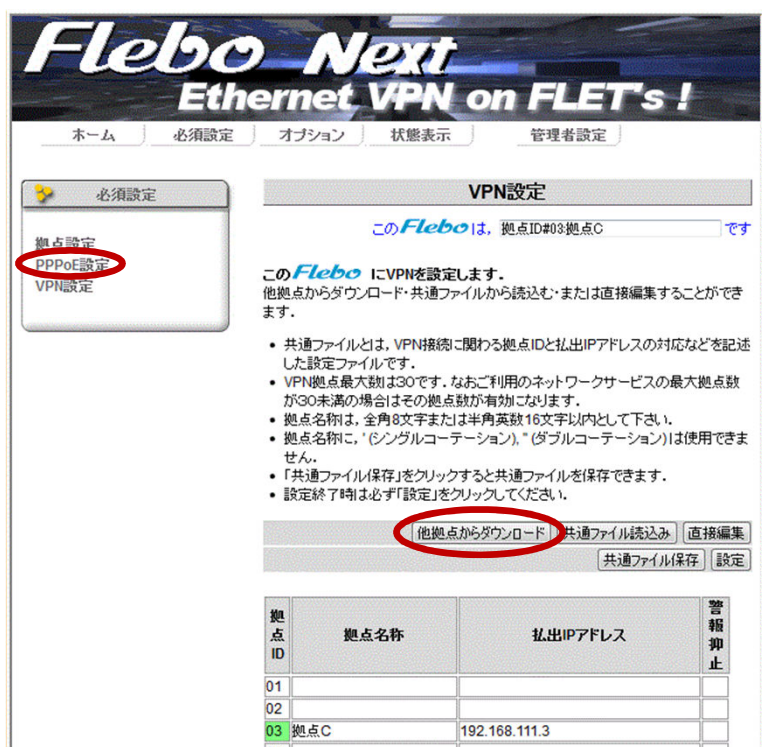
確認画面で
「OK」をクリックします。



PPPoe接続に成功すると
払い出しIPアドレスが約10秒間
表示されます。

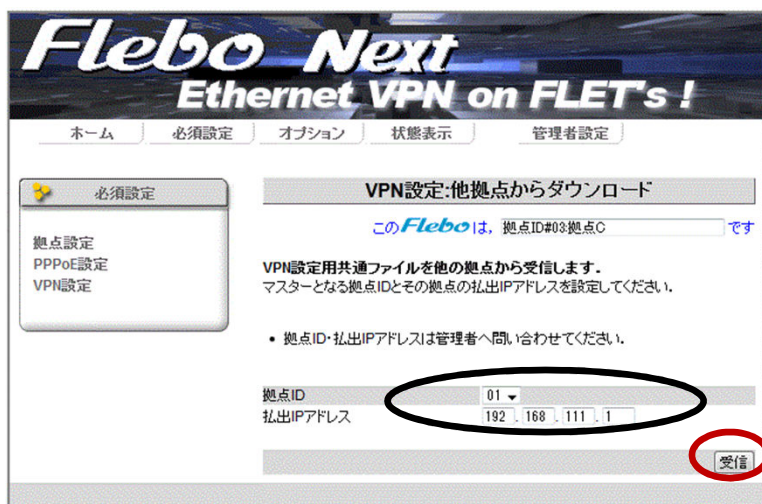
作業手順－C3

VPN設定をおこないます。



必須設定画面で
「VPN設定」をクリックします。

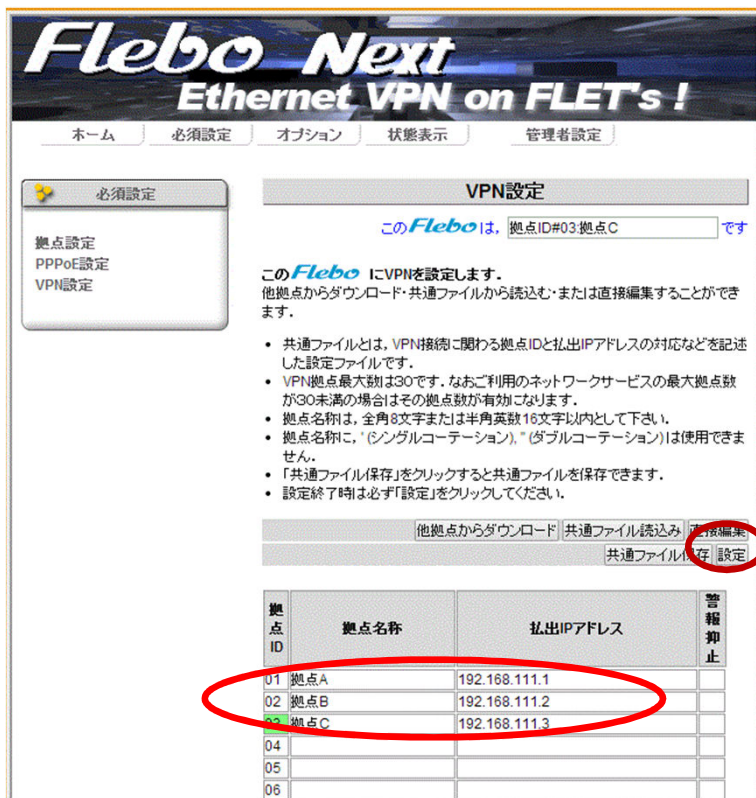
VPN設定画面で自拠点(拠点C)
の情報が表示されている事を確認して
「他拠点からダウンロード」をクリックしま
す。



他拠点からダウンロード画面で
拠点Aから共通ファイル(VPN設定)をダウ
ンロードします。

拠点ID 01
払い出IP 192.168.111.1

を入力して
「受信」をクリックします。



拠点Aから共通ファイルをダウンロードすると、拠点A及びBの情報がVPN設定画面に反映されます。

データを受信した事を確認して「設定」ボタンをクリックします。

* 「設定」ボタンを押さないとダウンロードした情報は反映されません。

* 拠点A側では、データのダウンロード要求が来た時点で 拠点Cの情報を自動的に設定します。

VPN接続状態

装置	VPN情報		
	拠点A	拠点B	拠点C
拠点A	—	●	●
拠点B	●	—	×
拠点C	●	●	—

ここまでの作業で各装置に 左記のVPN情報が設定されています。

拠点BのVPN状態画面

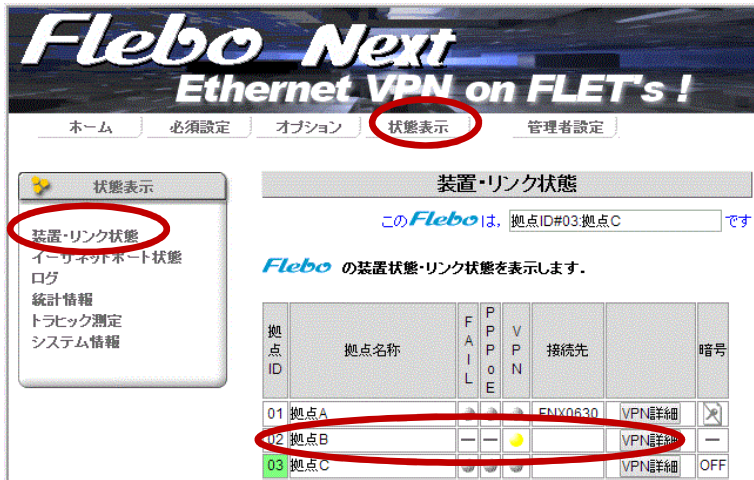


拠点B

「状態表示」タブの「装置リンク状態」でVPNの接続状態を確認すると

拠点BのFNX0630には、拠点Cの情報は設定されていません。

拠点CのVPN状態画面

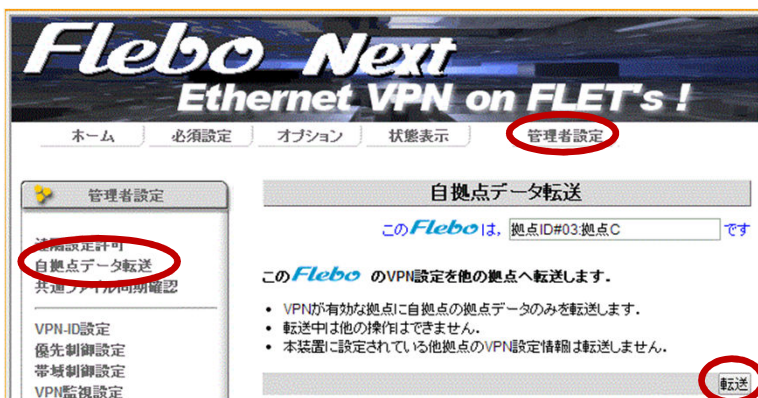


拠点C

「状態表示」タブの「装置リンク状態」でVPNの接続状態を確認すると拠点Bの情報は設定されていますが、VPN接続は確立されていません。
(拠点B側にCの設定が無いため)

作業手順－C4

拠点Cの情報を他拠点に反映させます。(アップロード)



拠点Cで「管理者設定」タブの「自拠点データ転送」メニューを選択し、「転送」ボタンをクリックします。



自拠点データをVPN設定されている拠点に転送します。
ステータス欄が「転送中」から「転送完了」に変わると終了です。

↓

ステータス	拠点ID	拠点名称
転送完了	01	拠点A
転送完了	02	拠点B
	03	拠点C
	04	



拠点C
「状態表示」タブの「装置リンク状態」で
VPNの接続状態を確認すると
拠点BのFNX0630に拠点Cの情報が設定
されたため、VPN接続が確立します。

VPN接続状態

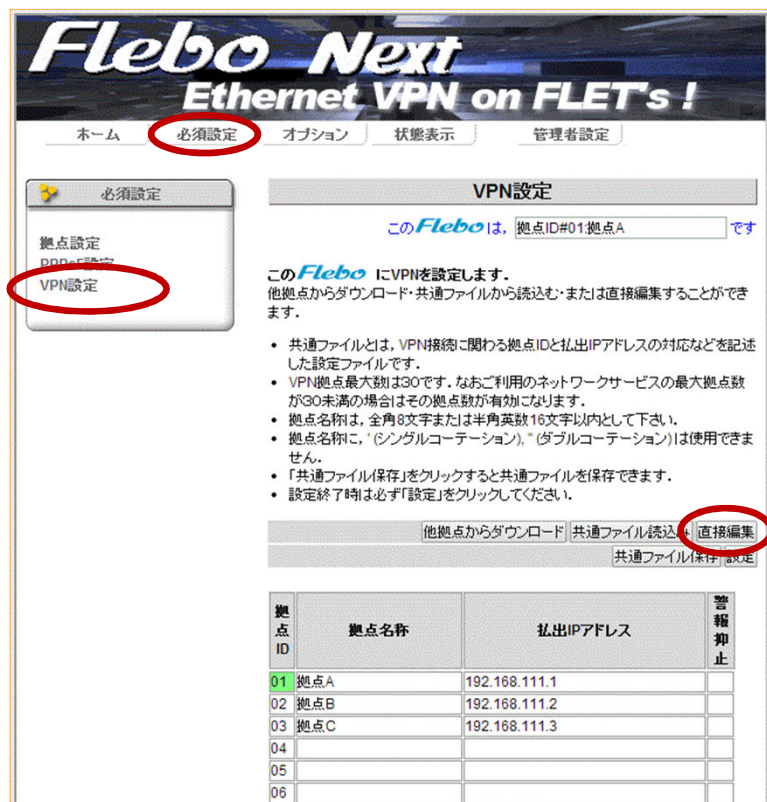
装置	VPN情報		
	拠点A	拠点B	拠点C
拠点A	—	●	●
拠点B	●	—	●
拠点C	●	●	—

最終的に各装置に 左記のVPN情報が設定され、全拠点のVPN接続が完了します。

3拠点のVPN接続作業は終了です。

設定手順＜未設置拠点の追加＞

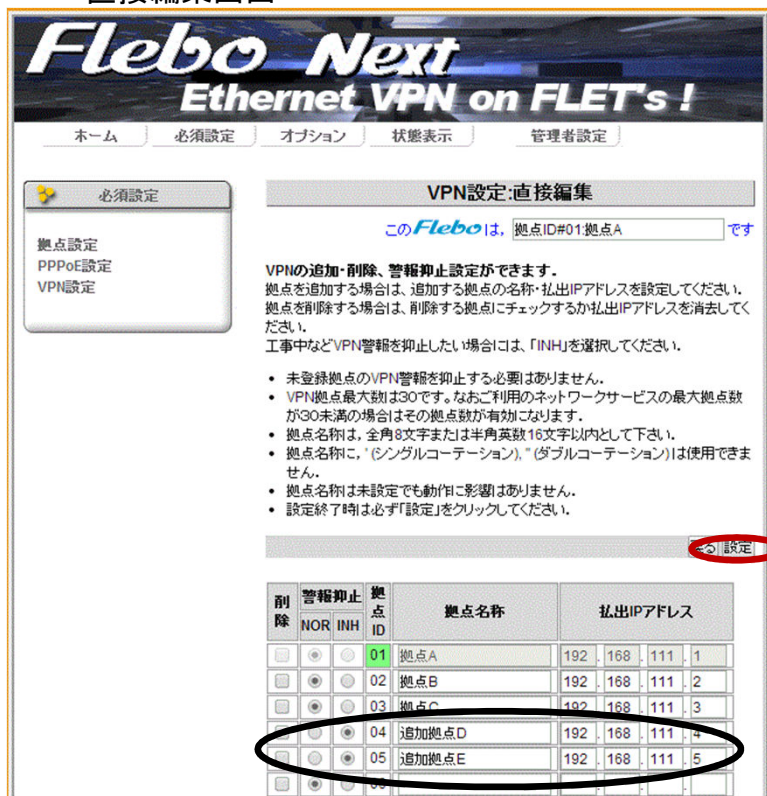
近い将来に増設予定で、まだVPN接続出来ない拠点を追加する方法です。



「必須設定」タブの「VPN設定」で直接編集ボタンをクリックします。

左図は拠点Aの例ですが、どの拠点で実施しても構いません。

直接編集画面



追加拠点の情報を直接書き込みます。

警報抑止: **INH**

拠点名称: **追加拠点D、追加拠点E**

IPアドレス: **192.168.111.4、192.168.111.5**

を入力して「設定」ボタンをクリックします。

* 既存の拠点B、Cの情報を編集する事も出来ます。(例 拠点B → ○○支店)

* 警報抑止をINHにするとVPN監視を無効にするため、当該拠点とのVPN接続がNGでもVPN LEDは点滅しません。

VPN状態画面

このFleboは、拠点ID#01 拠点A です

Flebo の装置状態・リンク状態を表示します。

拠点ID	拠点名称	F A I L	P P P O E	V P N	接続先	暗号
01	拠点A				VPN詳細	OFF
02	拠点B				FNX0610	VPN詳細
03	拠点C				FNX0630	VPN詳細
04	追加拠点D	--	--	INH	VPN詳細	--
05	追加拠点E	--	--	INH	VPN詳細	--
06		--	--	--	VPN詳細	--

「状態表示」タブの「装置・リンク状態」でVPNの接続状態を確認すると追加拠点D、Eについては、拠点情報が設定されておりVPN接続は不可の状態ですが、監視対象外(INH)となっています。

共通ファイル同期確認

このFleboは、拠点ID#01 拠点A です

他拠点のVPN設定用共通ファイルとの同一性を確認します。

- この処理はネットワークの状態などにより時間がかかる場合があります。
- 同期確認中は他の操作はできません。

同期確認

この時点では、直接編集を実施した拠点A以外には追加拠点の情報は反映されていません。

「管理者設定」タブの「共通ファイル同期確認」を選択し、「同期確認」ボタンをクリックします。

同期確認結果

このFleboは、拠点ID#01 拠点A です

VPN設定用共通ファイルの同期を確認しました。
同期確認NGの拠点は、詳細ボタンで差を確認し、このFleboのVPN設定用共通ファイルを上書きすることができます。

拠点ID	拠点名称	同期
01	拠点A	---
02	拠点B	同期確認完了
03	拠点C	同期確認完了
04	追加拠点D	同期確認失敗
05	追加拠点E	同期確認失敗
06		同期確認失敗

追加拠点の情報を持たない、拠点B、Cでは同期がNGとなります。(共通ファイルが同一で無い状態)

詳細ボタンをクリックすると、共通ファイルの差異が確認できます。

また、存在しない追加拠点D、Eでは同期確認そのものが「失敗」します。

同期確認詳細

このFleboは、拠点ID#01拠点Aです

データに不整合があります。

このFleboの共通ファイルを、この拠点へ転送しますか？

拠点02の共通ファイル

転送する 転送しない

不整合	拠点ID	拠点名	転出IPアドレス	警報抑制
	01	拠点A	192.168.111.1	NOR
	02	拠点B	192.168.111.2	NOR
	03	拠点C	192.168.111.3	NOR
→	04	---	---	NOR
→	05	---	---	NOR
	06			

拠点B(拠点ID 02)の共通ファイルとの差異は

赤字の、拠点ID 04、05(追加拠点D,E)の情報が無い事

を確認して「転送する」ボタンをクリックします。

このFleboは、拠点ID#01拠点Aです

VPN設定用共通ファイルの同期を確認しました。

同期確認NGの拠点は、詳細ボタンで差異を確認し、このFleboのVPN設定用共通ファイルを上書きすることができます。

	拠点ID	拠点名称	同期	
-----	01	拠点A	---	
同期確認完了	02	拠点B	OK	
同期確認完了	03	拠点C	NG	詳細
同期確認失敗	04	追加拠点D	---	
同期確認失敗	05	追加拠点E	---	
-----	06		---	

転送が終了すると、同期確認画面に戻り拠点Bとの同期がOKに変わります。

続いて 拠点Cの詳細情報を確認し、同様に共通ファイルを転送する事で、拠点Cとの同期もOKになります。

拠点Cの装置状態

このFleboは、拠点ID#03 拠点Cです

Fleboの装置状態・リンク状態を表示します。

拠点ID	拠点名称	F A I L	P P P	V P N	接続先	VPN詳細	暗号
01	拠点A				FNX0630	VPN詳細	×
02	拠点B				FNX0610	VPN詳細	×
03	拠点C					VPN詳細	OFF
04	追加拠点D	---	---	---		VPN詳細	---
05	追加拠点E	---	---	---		VPN詳細	---
06		---	---	---		VPN詳細	---

共通ファイル同期確認後に、拠点Cの FNX0630で 装置・リンク状態を確認すると

未工事の追加拠点D、Eの情報がVPN監視無効で設定されている事が確認できます。

設定手順＜拠点の追加＞

拠点Dを追加する手順です。

拠点B、C同様に必須設定タブ項目で

- ・拠点設定 **拠点ID(04)/名称(拠点D)** の設定
- ・PPPoE設定 **PPPoE ID/パスワード** の設定
- ・VPN設定 **他拠点からダウンロード** を実施します。

この時点で、既に拠点Dの設定がされている既存拠点A～CとVPN接続は確立します。

他拠点からダウンロード後の
拠点DのVPN設定画面

他拠点からダウンロード 共通ファイル読み込み 直接編集			
共通ファイル保存 設定			
拠点ID	拠点名称	抽出IPアドレス	警報抑止
01	拠点A	192.168.111.1	
02	拠点B	192.168.111.2	
03	拠点C	192.168.111.3	
04	拠点D	192.168.111.4	
05	追加拠点E	192.168.111.5	INH
06			

拠点名称、警報抑止の情報は
他拠点からダウンロードした情報では無く
自拠点に設定した情報になっています。
機器への設定/ダウンロード情報は

拠点名称: 拠点D / 追加拠点D
警報抑止: NOR(空欄)/ INH

「管理者設定」タブの「自拠点データ転送」を実施すると他拠点における 拠点Dの設定情報を仮の設定(拠点名称=追加拠点D、警報抑止=INH)から 本設定(拠点D、NOR)に上書きする事ができます。

自拠点データ転送後の拠点AのVPN設定画面

Flebo Next
Ethernet VPN on FLET's !

ホーム 必須設定 オプション 状態表示 管理者設定

必須設定

拠点設定
PPPoE設定
VPN設定

VPN設定

このFleboは、拠点ID#01 拠点A です

このFlebo にVPNを設定します。
他拠点からダウンロード・共通ファイルから読み込む・または直接編集することができます。

- ・ 共通ファイルとは、VPN接続に関わる拠点IDと抽出IPアドレスの対応などを記述した設定ファイルです。
- ・ VPN拠点最大数は30です。なおご利用のネットワークサービスの最大拠点数が30未満の場合はその拠点数が有効となります。
- ・ 拠点名称は、全角8文字または半角英数16文字以内として下さい。
- ・ 拠点名称に、(シングルコーテーション)、(ダブルコーテーション)は使用できません。
- ・ 「共通ファイル保存」をクリックすると共通ファイルを保存できます。
- ・ 設定終了時は必ず「設定」をクリックしてください。

他拠点からダウンロード 共通ファイル読み込み 直接編集

共通ファイル保存 設定

拠点ID	拠点名称	抽出IPアドレス	警報抑止
01	拠点A	192.168.111.1	
02	拠点B	192.168.111.2	
03	拠点C	192.168.111.3	
04	拠点D	192.168.111.4	
05	追加拠点E	192.168.111.5	INH
06			

追加する拠点(拠点D)のFNX0630
のみの操作で作業は完了します。